

社会福祉法人 大阪キリスト教女子青年福祉会

(大阪YWCA福祉会)

2022年度 事業報告

自2022年4月1日 ～ 至2023年3月31日

もくじ

はじめに	2
事業報告	
Ⅰ 法人役員及び会議の状況など	2
Ⅱ 大宮保育園	5
Ⅲ こひつじほーむ	11
Ⅳ シャロン千里	16
1. ケアハウス	16
2. 介護保険事業	18
(1) デイサービスセンター	
(2) ヘルパーステーション	
(3) ケアプランセンター	
3. 受託事業	21
(1) 留守家庭児童育成事業	
(2) 地域包括支援センター	
4. こども館その他事業	22
5. 全体（委員会、研修、職員等）	23

はじめに

大阪YWCA福祉会の理事長をさせていただきます井上隆晶です。

いつも社会福祉法人大阪YWCAを覚えてお祈りくださり、また多くのご支援をいただき、ありがとうございます。おかげ様で、この一年も無事に終えることができましたことを神様と皆様に感謝いたします。

2月24日に突然ロシアのウクライナ侵攻があり、世界中に驚きが走りました。多くの人が殺され、町は破壊され、難民が溢れ、世界中が悲しみと不安に覆われました。それは今でも変わりありません。コロナ感染症との戦いも三年目に入りました。子どもたちはマスクによって保育士の顔を見ることもできず、園の行事も制限されました。高齢者や病人たちは家族から引き離されて、自由に面会することもできず、とても寂しい思いをしました。

聖書では「距離が近い状態」を「幸せ」と呼びます。創世記で神が人間を創造された時、神は人の鼻にご自分の口をぴったり近づけて命の息を吹き入れました。人は一人であると良くないと言って、男女が創造され二人は一体でした。ところが人間が罪を犯すと、人は神の顔を避けて神と距離が生まれます。責任転嫁によって男女の間に距離が生まれ、人は楽園から追放されます。罪人は神殿から遠ざけられ、重い病気になると人や町から遠ざけられ、誰も関わろうとしません。戦争、疫病は、人と人の間を破壊し、隔たりを生み出します。神や人との距離が生まれると人は幸福を感じないのです。「距離が遠い状態」は「不幸」なのです。そんな神と人の距離、人と人の距離を回復する為にキリストはやってこられました。キリストは多くの病人に手を置いて癒し、隔てを破壊し、罪人の親友となり、共に食事をされました。私たちはその生き方に倣いたいと願います。

12月に大宮保育園の5歳児による降誕劇を見ました。毎年、見ているのですが、今年は本当に感動し勇気をもらいました。コロナ前はすべての園児による降誕劇をしていたのですが、コロナになってから人数制限の為に5歳児だけになりました。観客の保護者の方も人数制限をされました。それでも子供たちは裸足で元気いっぱい、大きな声で嬉しそうに劇をするのです。なぜ感動したのか考えました。制限があっても、人数が少なくても、子供たちは喜びを知っています。将来を信じています。楽しんでいます。大人はいつも周りの状況に飲み込まれますが、子供たちは違います。喜びって、幸せな時よりも不幸の時の方が感じやすいのだと思いました。光の中よりも闇の中の方が感じるのだと思いました。

私がこの一年力を注いで来たことは、昨年同様シャロン千里の職員さんや大宮保育園、こひつじほーむの保育士さんたちを理解し、キリスト教精神を分かりやすくお伝えすることでした。私の務めは、人と人の間を結び、人間関係を改善し、信頼関係を深くしてゆくお手伝いをすることだと思っています。なかなかご期待に応えることはできませんが、これからも精一杯、皆さんに仕える理事長として頑張ってゆきたいと思います。尚、詳しい事業報告につきましては「大宮保育園」「こひつじほーむ」「シャロン千里」それぞれの報告文を読んでいただきたいと思います。

理事長 井上 隆晶

事業報告

I 法人本部

I 会議の開催状況等

1. 理事・監事・評議員

定数:理事 7人以上9人以内、監事 2人、評議員 8人以上12人以内

第23期 理事会 <任期:2021年6月12日~2023年6月定時評議員会>

理事長 井上隆晶

理事 朝川晃子、植木知子（業務執行理事）、坂上信子（常務理事・業務執行理事）、鹿野幸枝、
堀河昌子、宮崎 祐（業務執行理事）、松岡美智代（業務執行理事）、横内いづみ
監事 川崎一代、中山羊奈

第12期 評議員会 <任期：2021年6月12日～2025年6月定時評議員会>

評議員 石橋保子、大岡眞知子、大杉美耶子、北浦博子、鈴木一代、田中真砂子、辻 加代、
東島美穂、広瀬圭子、本田芳子、渡邊知子

2. 会議の開催状況

理事会、評議員会の開催状況は以下の通り。また、理事会のもとに人事・経営委員会を設置し、法人全体および各施設の運営、職員採用について協議し、理事会に具申を行った。

(1)理事会

第1回(第23期第5回)

5月25日 於：シャロン千里

出席：9人 陪席：監事2人

主な議案 ①2021年度事業報告
②2021年度決算報告
③監事監査報告
④シャロン千里消火ポンプ取替工事、駐車場消防設備交換工事、地域包括支援センター事務所移転工事、給水ポンプ工事について
⑤2022年度各委員会等担当者について
⑥大宮保育園新規事業「保育所等の事故防止の取り組み強化事業」について
⑦評議員会について

第2回(第23期第6回)

9月21日 於：シャロン千里

出席：9人 陪席：監事2人

※出席者の内、理事1人と監事1人は会議システム Zoom を利用してオンライン参加。

主な議案 ①2022年4月～7月収支会計報告
②大宮保育園・こひつじほーむ「就業規則」変更について
③シャロン千里「就業規則」及び「給与規程」変更について

第3回(第23期第7回)

2023年1月25日 於：シャロン千里

出席：9人 陪席：監事2人

※出席者の内、監事1人は会議システム Zoom を利用してオンライン参加。

主な議案 ①2022年4月～11月収支会計報告
②「経理規程」変更について
③2022年度補正予算について
④青山台留守家庭児童育成室の契約更新について

第4回(第23期第8回)

2023年3月4日 於：法人本部（大阪YWCA）

出席：8人 欠席：1人 陪席：監事1人

主な議案 ①2023年度園長・施設長等重要人事について

第5回(第23期第9回)

3月16日 於：大宮保育園分園

出席：9人 陪席：監事2人

主な議案 ①2022年4月～2023年1月収支会計報告
②大宮保育園・こひつじほーむ「就業規則」変更について
③2023年度事業計画について
④2023年度予算について
⑤評議員会について

(2)評議員会

第1回(第12期第2回)

6月8日 於：シャロン千里

出席：9人 欠席：3人

陪席：監事2人、理事長、業務執行理事4人

主な議案 ①2021年度事業報告
②2021年度決算書類及び財産目録報告
③監事監査報告
④大宮保育園新規事業「保育所等の事故防止の取り組み強化事業」について

第2回(第12期第3回)

3月27日 於：シャロン千里

出席：8人 欠席：3人

陪席：監事1人、理事長、業務執行理事4人

主な議案 ①2022年4月～2023年2月会計報告
②2022年度補正予算について
③2023年度事業計画について
④2023年度予算について

(3)人事・経営委員会

委員長 井上隆晶（理事長）

委員 坂上信子（理事）、鹿野幸枝（理事）、中山羊奈（監事）

第1回 2023年2月1日 出席：4人

主な議案 ①2023年度重要人事について

(4)評議員選任・解任委員会

委員 中山羊奈（監事）、坂田阿都子（事務局員）、本間裕紀子（事務局員）

秋山佳子（外部委員）、瀧本政子（外部委員）

開催なし

(5)第三者委員

任期 2022年6月1日～2023年5月31日

委員 大宮保育園・こひつじほーむ 林 尚俊
シャロン千里 大岡真知子・辻 加代

Ⅱ 大宮保育園

保育理念

キリスト教の精神に基づいた保育の中で乳幼児の育成に励み、ひとりひとりの子どもが未来社会の良き担い手となるようにはぐくみ育てる。

2023年3月末現在、在園児は本園・分園で147。職員は39名（園長1名、保育士27名、調理員5名、事務員2名、看護師1名、子育て支援員2名、保育補助1名）。2020年1月の新型コロナウイルス感染症発生から数えて3年目。夏に第七波、冬に第八波が訪れ、これまでに園児や職員にも罹患者が多く出ました。園では粛々と基本的な感染対策を行いました。7月末から園での濃厚接触者の特定が不要となるなど、国や市の指導も変わっていきました。保育については、感染拡大防止のため、皆で歌うことや園外保育を制限したことなど、やはり経験の幅や運動面に影響があったと感じますが、コロナ対応について徐々に自分たちで判断できるようにもなり、バスでのお出かけや全体での集会など、さらに再開して行うことができました。昨年度はコロナの影響を受けてか、0歳児が3名のスタートでしたが、今年は8人でスタートできました。

キリスト教保育連盟の年間保育目標「つながって～今、私を生きる～」を園の年主題としても採用しました。身近な自然や季節の中で、神様が与えてくださる恵みに感謝しながら過ごすことができました。理事長がチャプレンとして、毎月の朝礼で聖書のおはなしをしてくださり、職員全員との面談も行いました。近隣の森小路教会とも、職員研修や苦情解決委員会などでご協力いただきました。

大きな行事としては、今年も運動会は3～5歳児の参加で行いました。0～2歳児クラスでは、体を動かすのが気持ちよい秋の季節に、親子親睦会を開くことができました。クリスマス降誕劇は、3年ぶりに3～5歳児が揃って行いました。聖歌隊の4歳児が、5歳児の演じる劇に見入る姿が印象的でした。六甲山での雪遊びも3年ぶりに再開、5歳児が楽しみました。大阪YWCA専門学校日本語本科のクリスマス会に招かれ降誕劇を披露し、3月には本科の学生が園を訪れて交流のひとつを持つことができました。

2022年度末現在では、新型コロナウイルス感染症の感染者数も次第に減り、コロナであっても平常に戻りつつある感もあります。職員会議も元通り全員で集う形になってきましたが、活発な意見交換ができるよう、コロナ下での経験も活かしつつ、有効な方法を模索していきたいです。保育のあり方について、職員一人ひとりが思いを出し合うチームワークをさらに高めていきたいです。

大阪YWCA千里子ども図書室からの投げかけで、わらべうた遊びや絵本の読み聞かせが9月に始まりしました。全年齢を訪問してくださり、よい体験、学びの機会となっています。11月職員研修では職員同士で園にある絵本を見直し、1月には千里子ども図書室代表の上田由美子さんを講師に、「子どもの心をはぐくむ言葉：絵本とお話」の研修を行いました。私保連「調査研究事業助成」を得て、絵本購入等の費用に充てました。

処遇改善Ⅱによる専門リーダー設置のもと、ヒヤリハットの出し合い、事故防止等マニュアルの整備、災害時避難訓練・防犯訓練等を積み重ねました。国による処遇改善Ⅲが開始され、職員の処遇がまた少し改善されました。一方で途中退職者もあり、保育室・給食室とも職員募集に苦慮しましたが、最終的には人とのつながりの中で職員が与えられ感謝です。保育士の確保がままならない中、安心して保育するためには、これまで通りの園児数での受け入れが難しいと判断し、次年度の利用定員を150名から140名に変更しました。

「感染症対策のための改修整備事業費補助金」を得て、分園トイレの手洗いを自動水洗にしました。また、「大阪府社会福祉施設等物価高騰対策一時支援金事業」の支給がありました。ウェブ上での写真の閲覧と販売を始め、保護者にも概ね好評です。

園 長 宮 崎 祐

1. 一年間のあゆみ

1) 年間行事の取り組み

2022年度の保育目標 つながって ～今、私を生きる～

4月	・第45回入園オリエンテーション（入園式に替えて年齢ごとに分散して実施） ・進級お祝い会（各保育室にて） ・卒園児へアルバム郵送 ・イースター たまご探し	10月	・第45回うんどう会（大宮小学校運動場/3～5歳児） ・親子親睦会（城北公園/0、1歳児、淀川堤防/2歳児） ・稲刈り（鶴見緑地公園/5歳児） ・5歳児おでかけ（自然史博物館）
5月	・5歳児おでかけ（城北公園）	11月	・収穫感謝祭 ・ふれあい動物村 ・幼児遠足（京都鉄道博物館/3～5歳児） ・保育参観日（14日～17日）
6月	・田植え体験（鶴見緑地公園/5歳児クラス） ・花の日 ・内科健診・耳鼻科健診・歯科健診	12月	・クリスマス降誕劇（大宮小学校/3～5歳児） ・森小路教会クリスマス（5歳児） ・クリスマス会（各年齢クラス・幼児ホーム） ・大阪YWCA専門学校日本語本科クリスマス会（5歳児/大阪YWCA本館）
7月	・プール開き ・おまつりごっこ	1月	
8月	・プール閉い	2月	・節分（豆まき・各保育室にて） ・味噌づくり（4歳児） ・5歳児おでかけ（キッズプラザ） ・雪遊び（六甲山スノーパーク/5歳児） ・伝統芸能「若駒」 ・内科健診
9月	・千里こども図書室おはなし会スタート	3月	・大阪YWCA専門学校日本語本科との交流 ・お別れ遠足（3～5歳児/服部緑地公園） ・2歳児お別れ遠足（城北公園） ・お別れ会（3～5歳児） ・入園説明会・終了式（各幼児ホームで実施） ・第45回卒園式

新型コロナウイルス感染症対応感染拡大防止に配慮しながら、クリスマス降誕劇は3年ぶりに3～5歳児で開催、田植え・稲刈り、雪遊びなど、これまで控えていた行事も再開できた。

2)その他の取り組み

行 事 名	年齢	回数	園児数	職員数	保護者数・他	計
誕生日会	3～5歳	12	817	106	1	924
ラグビー	4歳	17	478	34	コーチ17	529
	5歳	18	458	53	コーチ18、保護者41	570
「絵本の会あさひ」による読み聞かせ	乳児・幼児	各1	124	23	絵本の会あさひ 8	155
千里こども図書室おはなし会	0歳	7回	50	21	千里こども図書室 7	78
	1歳	7回	139	46	千里こども図書室 7	192
	2歳	7回	175	41	千里こども図書室 8	224
	3歳	7回	163	21	千里こども図書室 7	191
	4歳	7回	186	14	千里こども図書室 8	208
	5歳	5回	125	10	千里こども図書室 6	141
5歳児おでかけ	5歳児	3	83	17	1	101
避難訓練	0～5歳	15	1,632	369	計 8 インターン 1 旭消防署 4 15号棟役員ほか 3	2,009
防犯訓練	0～5歳	3	260	57	計 10 安全パトロール 7 旭警察 3	327

3)事故対応・苦情解決

7月に事故対応・苦情解決委員会を開催、各ケースをふりかえった。保護者からのクレームは、それを機に信頼関係を作ることにつなげる機会でもあるとの意見があった。事故記録やヒヤリハットの記録について、報告・共有する習慣がついたが、どこまで挙げるべきかとの意見もあった。

4)職員会議

必要に応じて、担当者会議を招集した。今年度は、事故防止、千里こども図書室おはなし会について、担当者会議を持った。全体での職員会議はこまめに換気をしつつ、時間が長くないよう配慮した。

	全職員会議 (土曜)	担当者会議	園長、主・副主任、 事務長等会議	リーダー会議	幼児会議	乳児会議	給食会議
回数	6	3	3	1	3	2	12
延人数	173	25	21	13	17	28	169

5)嘱託医による健診 内科健診年2回・歯科健診年1回・耳鼻科健診年1回

6月に内科、歯科、耳鼻科健診を行った。内科健診の第2回を1月に予定していたが、園内のインフルエンザ流行で2月に延期して行った。

6)保育所地域活動事業

(1)地域・世代間交流

例年、世代間交流プログラムとして実施していた同法人のシャロン千里ケアハウスの高齢者訪問は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため今年も行わなかったが、これまで通り5歳児が作成したクリスマスカードを12月の誕生会に園長が届けた。また、近隣の大阪工業大学での「城北祭」は開催されたが、子どもコーナーは実施見合わせとなったため、城北祭での交流も今年はなかった。卒園した1年生との交流会やお泊り会、思斉支援学校との交流プログラムも、同様の理由で行わなかった。3年にわたり休止しているので、再開の際にはねらいを再確認して計画したい。思斉支援学校からの呼び掛けで、同校主催の地域防災会議に参加、することができた。

(2)地域子育て支援

子育てひろば「のびのび」は再開を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が数回見られ、冬にはインフルエンザも流行する中、よいタイミングを得られず実施が難しかった。

2. 保育状況

1)月別保育状況(在園児)

	2022 年									2023 年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
前月末日在籍人員	154	151	151	149	150	148	147	146	147	147	147	147
前月末日退所人員	33	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0
当月初日在籍人員	121	151	150	149	150	147	146	146	147	147	147	147
当月初日入所人員	30	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
当月中入所人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当月中退所人員	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1
当月末日在籍人員	151	151	149	150	148	147	146	147	147	147	147	147
保育日数	24	23	26	25	24	24	25	24	24	22	22	26
延べ出席日数	2590	2696	2950	2540	2316	2737	2859	2777	2659	2186	2536	2930
延べ欠席日数	1034	777	945	1210	1261	791	770	751	869	1048	716	896

一人平均出席日数	17	18	20	17	15	19	19	19	18	15	15	19
----------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

2)年齢別在籍人数(当月初日)

	2022 年									2023 年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
0 歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
1 歳児	25	25	25	25	25	25	24	25	25	25	25	25
2 歳児	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
3 歳児	31	31	30	31	31	29	29	29	29	29	29	29
4 歳児	30	30	30	29	29	28	28	28	28	28	28	28
5 歳児	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
計	151	151	150	150	150	147	146	147	147	147	147	148

3)一時保育事業状況 休止(2022 年度実施せず)

4)延長保育事業状況(午後6時から午後 7 時まで)

		2022 年									2023 年			計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
30 分	登録児童数	7	9	9	9	9	7	7	7	9	9	10	10	102
延長	一日平均児童数	3	5	6	5	4	4	4	5	5	5	6	5	57
60 分	登録児童数	15	15	15	14	12	12	12	12	13	14	14	13	161
延長	一日平均児童数	9	11	14	12	8	9	8	9	9	7	11	10	117
登録児童数計		19	25	24	23	26	23	28	24	27	25	23	23	290
一日平均児童数計		12	16	20	17	12	13	12	14	14	12	17	15	174

3. 研修

	内容	月/日	出席者	主催/場所
研修施設長	社会福祉施設連絡会総会	8/5	宮崎	社会福祉施設連絡会/オンライン
新職員研修	新任保育士研修	5/30	亀井	日本キリスト教保育所同盟/オンライン
	YWCA職員研修会①	6/4	石井	日本YWCA/リモート
	YWCA職員研修会②	6/25	石井、田邊、吉川	日本YWCA/リモート
	YWCA職員研修会③	7/16	石井、田邊、前仲	日本YWCA/オンライン
現任職員研修	子どもの健康・安全研修会	5/23	石井	大阪市保育幼児教育センター
	安全管理研修	7/4	永田	私保連/東成区民センター
		9/15	柿本	私保連/大阪私学会館
		11/14	島田	私保連/J:COM 中央区民センター
	連続講座Ⅰ(乳児保育)	9/12	田端	私保連/大阪私学会館
		12/5	田端	私保連/大阪府社会福祉会館
	連続講座Ⅱ(子育て支援)	10/24	小谷	私保連/大阪私学会館
	保育実践研修	10/13	中口	私保連/大阪府社会福祉会館
		11/10	宮本	私保連/エルおおさか
	旭区給食研修会	12/7	吉川	旭区民センター
リーダー研修	第1回連続講座Ⅲ(看護職)	6/28	西尾	私保連/大阪私学会館
	大阪市社会福祉施設職員人権研修	8/9	西尾	大阪市社会福祉施設人権推進連携協議会/オンライン
	連続講座Ⅲ(看護職)	9/5	西尾	私保連/大阪私学会館
	主任保育者研修	11/28	福田	私保連/J:COM 中央区民センター
キ保連	兵庫区大阪区合同クリスマス研修	11/15	前川	キリスト教保育連盟/本基督教団豊中教会

4. 園内研修会（主催・場所：大宮保育園）

内 容	月/日	出席者
コミュニケーション支援勉強会 講師：加藤昭弘（大阪市巡回指導員）	5/18	職員 7 名
	11/10	職員 7 名
職員研修「クリスマスを迎えるにあたって」 講師：林尚俊、林久仁子（日本キリスト教団森小路教会）	11/12	職員 30 名
園内研修「子どもの心をはぐくむ言葉」 講師：上田由美子（大阪YWCA千里こども図書室代表）	1/14	職員 24 名

5. 出 張

	内 容	日	出席者	主催/場所
旭区・地域関連	あさひ安心子育てネットワーク会議	4/21	宮崎	旭区/旭区民センター小ホール
	更生保護女性会ミニ集会	7/1	宮崎	更生保護女性会/大宮集会所
	第1回地域連携防災会議	7/19	宮崎	思斉支援学校大規模災害対応委員会/ 思斉支援学校
	旭区意見交換会・ 令和5年度一斉入所事務説明会	7/28	宮崎	旭区/旭区民センター
	旭区園長会	7/28	宮崎	旭区私立保育園協議会/旭区民センタ ー
	幼保小連携会議	8/25	福田	大宮小学校
	2023年度一斉入所面接	10/12	宮崎・福田	旭区/旭区役所
	地域連携防災会議	10/17	福田	思斉支援学校
	勉強会及び交流会	11/19	西尾	大阪旭こども病院
	地域連携防災会議	12/20	宮崎	大阪府立思斉支援学校
私保連	北ブロック会	6/29、9/14、 10/27、2/20、 3/13	宮崎	私保連北ブロック/たかつガーデン
	予算対策集会・研修	7/6	宮崎	私保連/オンライン
	私保連子育て支援研修（運営補助）	9/30	宮崎	私保連/大阪私学会館
	就職フェア	6/25、9/10	宮崎	私保連/ハービスホール
	養成校懇談会	11/1	宮崎	私保連/OMMビル
キ保連・キ保同	キリスト教保育連盟大阪区役員会	4/15、5/17、 8/30、9/9、 10/25、11/15、	宮崎	キリスト教保育連盟大阪区/オンライ ン
	キリスト教保育所同盟総会	7/8	宮崎	キリスト教保育所同盟関西西部会/大阪市立社会福祉セ ンター
	キリスト教保育連盟関西西部会夏期研修	8/9	宮崎	キリスト教保育連盟関西西部会/オンライン
	キリスト教保育連盟総会、設置 者・主任研修	2/15	宮崎	キリスト教保育連盟/堺金岡幼稚園
法人	理事会	5/25、6/8、 9/21、3/15	宮崎	大阪キリスト教女子青年福祉会/シャロン千里
	臨時理事会	3/4	宮崎	大阪キリスト教女子青年福祉会/大阪YWCA本館
	評議員会	6/8、3/27	宮崎	大阪キリスト教女子青年福祉会/シャロン千里
	シャロン千里クリスマス会	12/21	宮崎	大阪YWCAシャロン千里
	こひつじほーむ卒園お祝い会	3/22	宮崎	大阪YWCAこひつじほーむ
	青山台小学校ひまわり学級見学	3/29	坂田	シャロン千里/吹田市立青山台小学校
その他	就職フェア	9/18	宮崎	(株)ネオキャリア/グランフロント

6. 職 員

園長		宮崎祐	事務長		坂田阿都子
主任		福田博子	副主任／フリー保育士		足達智美
			副主任／クラス担任		塩見厚子、織田真理子、桜井妙子
0 歳児担当		織田真里子・田端敦子・亀田七海			
1 歳児担当		曾和祥子・脇村春菜(2/1 から)・角屋優花(非常勤・2/27 から産休) 柿本実弥子・田邊理緒・宮崎佳奈恵(非常勤)・岩田梓(非常勤)			
2 歳児担当		塩見厚子・森山愛莉・宅和梨沙(非常勤) 広田詠子・石井愛海			
たてわり	くもホーム	小谷忍・宮本玲奈	よこわり	3 歳児担当	永田彩・島田幸代・中口朋香
	にじホーム	島田幸代・中口朋香		4 歳児担当	桜井妙子・宮本玲奈
	ほしホーム	永田彩・前川茉由		5 歳児担当	小谷忍・前川茉由
	ひかりホーム	桜井妙子・北村麗風(5/27 まで)			
一時保育		休止中			
フリー		宇治川知代(非常勤)・亀井知子(非常勤)・東島和代(分園・非常勤)			
看護師		西尾直子			
調理員		市村真美子(7 月末まで)・吉川ちひろ・前仲淑音・田畑真由(8/1 から) 大津実早美(非常勤・6/30 まで)・上月陽子(非常勤・9/30 まで)・大山明美(非常勤・10/1 から)・ 松下永実子(非常勤・10/1 から)			
事務室		濱本真由美(非常勤)			
保育補助		桶本梓織(子育て支援員・非常勤)、前田有香(子育て支援員・非常勤・3/1 から)・ 蘆みゆき(非常勤)・カドカ・デビ(7/1-9/20)			
合 計					37 人(3 月末)

・上記に加え、大阪市シルバー人材センターより派遣受入れ(駐輪・駐車整理) 阪本浩・中島一男

Ⅲ こひつじほーむ

保育理念

キリスト教の精神に基づいた保育の中で乳幼児の育成に励み、ひとりひとりの子どもが未来社会の良き担い手となるようにはぐくみ育てる。

2022年4月。with コロナの生活も3年目を迎えました。出生率の減少とコロナのための入所控えは続いています。幸いな事に5月には定員を満たすことができました。コロナ感染者や濃厚接触者の対応等が徐々に緩やかになっていく中、園での行事も検討を重ねながら保護者参加の場面を増やしていきました。近隣の方との交流や人数制限をしながらの保育参加・お誕生日会・城北公園でのおたのしみ会、そして3月にはバスでの親子遠足が実施できました。コロナが始まった時に入園した0歳児が今年卒園する前に初めて親子遠足を体験することができました。親子でバスに乗ってのおでかけは保護者同士の交流も見られ、とても楽しい思い出になりました。保護者の方々には保護者参加の行事が増えてきたことで、園での日ごろの子ども達の様子（遊びの内容・友達や職員との関係など）を知っていただくことができ、園の保育の理解につながったと思います。また9月からは大阪YWCA千里こども図書室の方のおはなしの会が始まり、子ども達と一緒に和やかな時間を過ごしてくださることで、絵本やわらべうたの楽しさをより身近に感じるようになってきました。保育室で遊ぶ職員と子ども達のわらべうたはとても心地よい響きです。

職員の研修も少しずつ対面形式のものが増え、キャリアアップ研修の他、様々な研修に参加することができました。研修で学んできた内容は職員会議で発表し、職員間で共有しました。これらの共有がこれからの保育の質の向上につながっていけばと思っています。

職員の休憩時間の確保や仕事内容の負担軽減につながるようにと、今年度から初めて短時間職員を採用しました。小さな保育園ですが職員の数も少ないので、一人ひとりが担う仕事の量が多くなりがちです。今後業務の負担軽減に取り組み、その結果職員が楽しく保育を行い、子ども達の健やかな育ちに繋がっていくよう、務めていきたいと思っています。

園 長 植木 知子

1. 一年間のあゆみ

1) 年間行事の取り組み

2022年度の保育目標 「つながりあって」 ～まいにち ありがとう～

新型コロナウイルス感染症の対応が徐々に緩やかになってきた2022年度は中止や縮小していた行事も感染症対策をとりながら少しずつ復活、拡大してきた。保護者参加の行事が増えることにより、子ども達と一緒に行事を楽しむ機会が増えた。子どもたちの嬉しそうな笑顔や保護者間の交流が再開したことなど、これからの保育に期待が膨らむ1年になった。

4月	第8回入園・進級お祝い会 イースター（たまご探し）	10月	千里子ども図書室おはなし会・誕生日会・絵本の会あさひ・こひつじほーむおたのしみ会（親子参加）・ハロウィン
5月	誕生日会（4.5月生まれ）	11月	子ども図書室おはなし会・ふれあい動物村・収穫感謝祭（焼き芋大会）
6月	花の日・誕生日会・内科健診・歯科健診・耳鼻科健診・絵本の会あさひ	12月	千里子ども図書室おはなし会 クリスマス会
7月	誕生日会・お祭りごっこ（大宮保育園）お祭りごっこ（こひつじ）	1月	千里子ども図書室おはなし会・個人面談
8月	誕生日会	2月	節分・誕生日会・おはなし会・「若駒」鑑賞・内科健診・個人面談
9月	誕生日会・保育参加	3月	ひな祭り会・おはなし会・親子遠足・保育参加・個人面談・第8回卒園お祝いお別れ会

2)その他の取り組み

コロナ感染の緩和により、おはなし会(誕生日会)では誕生児の保護者の参加を再開した。

行 事 名	年齢	回数	園児数	職員数	保護者数・他	計
おはなし会	0～2歳	7	70	51	保護者12	133
こひつじカフェ	保護者	0	0	0	保護者0	0
パパ会	保護者	0	0	0	保護者0	0
避難訓練	0～2歳	12	115	78	12月（1名）1月（10名）	204
防犯訓練	0～2歳	2	21	14	園児と職員のみで実施	35

3)事故対応・苦情解決

2022年7月27日に事故対応・苦情解決委員会を大宮保育園と合同で実施。事故はなかったが1・2歳児の転倒による打撲やすり傷が数件あった。また、降園後に子どもの傷に気付いた保護者から「お迎えの時に職員から傷の報告を受けていなかった」との苦情があり、園での確認不足の現状に気付かされ、登園時や着替えの時の視診の大切さを改めて考える機会となった。

4)職員会議

毎月第2土曜日を職員会議とし、給食会議は大宮保育園にて参加。大宮保育園との合同の会議は殆ど無かったが、主任間での会議や共有が多くなりつつある。これは保育内容等の共有にもつながるので、次年度に向けて、こひつじほーむと大宮保育園の共有時間が増えていければと思う。

	職員全体会議 (こひつじほーむ)	行事打ち合わせ会議	給食・アレルギー会議 (大宮保育園)	主任会議	研修会議	その他
回 数	9	26	12	3	3	4
延べ人数	63	102	12	3	3	4

5)嘱託医による健診（内科健診年2回・歯科健診1回・耳鼻科健診1回）

6月に内科、歯科、耳鼻科健診、2月に2度目の内科健診を行った。

2. 保育状況

1)月別保育状況(在園児)

コロナによる入園控えもあるのか4月は園児11名でのスタートで、その後の入園児がどうなるのか心配

したが5月には1名の入園があり、ほぼ1年間定員を満たして過ごす事ができた。

年月	2022 年									2023 年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
当月初日在籍人員	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
当月初日入所人員	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前月末日退所人員	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前月末日在籍人員	12	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
保育日数	25	23	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26
延べ出席日数	206	195	233	181	200	216	214	210	217	182	178	251
延べ欠席日数	69	81	79	119	112	72	86	78	71	94	86	61
一人平均出席日数	19	16	19	15	17	18	18	18	18	15	15	21

2)年齢別在籍人数(当月初日)

年月	2022 年									2023 年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
0歳児	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
1歳児	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
2歳児	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
計	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12

3. 研修会

内 容		月/日	出席者	主催/場所
現任研修	公私幼保合同研修	7/9	全職員	大阪市/こひつじほーむ(オンライン)
	乳児保育	7/8, 9/12, 12/5	竹下	私保連/大阪私学会館・大阪府社会福祉会館
	社会福祉施設職員 人権研修・人権ワークショップ	8/16~22	靄田・竹下	大阪市社協他/オンライン
	保育実践研修	11/21	竹下	私保連/エルおおさか
中堅職員研修	子育て支援連続講座	9/30, 10/24	村上	私保連/大阪私学会館
		10/13		大阪市/大阪市保育・幼児教育センター
	保育実践研修	11/21	竹下	私保連/エルおおさか
	主任保育者研修	11/28, 2/7	高木	私保連/J:COM 中央区民センター たちかつガーデン
	子どもの健康・安全研修会	12/14	靄田	大阪市/オンライン
	フォローアップ研修	12/16	高木	大阪市/大阪市保育・幼児教育センター
	キ保同研修会(事例検討)	2/1	高木	キ保同/長居保育園
キャリアアップ研修	乳児保育	7/13, 7/15, 11/11	靄田	私保連/大阪私学会館・エル大阪
	保護者支援・子育て支援	9/6, 9/13, 11/22	高木	私保連/オンライン・大阪私学会館
	マネジメント	9/28, 9/29, 12/9	田中	私保連/オンライン・大阪私学会館
	保護者支援・子育て支援	6/20~8/30	靄田	大阪市/eラーニング・オンライン
	乳児保育	6/20~9/1	高木	大阪市/eラーニング・オンライン
	食育・アレルギー対応	6/20~9/9	田中	大阪市/eラーニング・オンライン

施設長研修	心に寄り添う保護者対応	6/4	植木	大阪旭こども病院/同左
	暑さ対策セミナー	6/9	植木	大阪市/オンライン
	施設長研修	6/28, 8/2, 11/4	植木	私保連/たかつガーデン・東成区民センター・大阪私学会館
	保育中の事故・ケガを防ぐ	6/6～15	植木	大阪市/オンライン
	公・民保育施設合同研修	8/8	植木	私保連/オンライン
	職員のメンタルヘルス研修	10/6	植木	ウェル大阪/大阪市社会福祉研修・情報センター
	キリスト教保育連盟研修会	2/15	植木	キ保連/堺教会

4. 園内研修会

内 容	月/日	講 師	出席者	主催/場所
クリスマスを迎えるにあたって	11/12 午前	森小路教会牧師 林尚俊氏・林久仁子氏	こひつじ 5 名	大宮保育園/同左
救急救命講習	11/12 午後	旭消防署 3 名	こひつじ 2 名	大宮保育園/同左
園内の絵本を改めて見直してみよう！	11/12 午後	無し	こひつじ 3 名	大宮保育園/同左
子どもの心を育てる絵本・ことばとは？	1/14	大阪YWCA 千里子ども図書室 代表 上田由美子先生	こひつじ 7 名	大宮保育園/同左

5. 出 張

内 容		月/日	出席者	主催/場所
旭区・地域関連	あさひ子育て安心ネットワーク会議	4/21, 11/21	植木	旭区/旭区民センター
	地域連携防災会議	7/19, 10/25	植木	思斉支援学校/同左
	旭区園長会	7/28	植木	旭区私立保育園協議会/旭区役所
	旭区社会福祉施設連絡会総会・勉強会	8/5, 11/18	植木	旭区社会福祉協議会/オンライン・旭区在宅サービスセンター
	令和5年度一斉入所受付・面接	10/12	植木	旭区/旭区役所
	勉強会・交流会	11/19	植木	大阪旭こども病院/同左
私保連関連	就職フェア	6/25, 9/10	植木	私保連/ハービスホール・梅田サウスホール
	北ブロック会	4/22, 6/25 9/14, 10/27 2/20, 3/13	植木	私保連/グランアーム・たかつガーデン
	地域型保育事業部会	4/26, 7/15 11/30, 2/10	植木	私保連/海老江ひばり保育園
	予対集会・勉強会	7/6	植木	私保連/オンライン
	乳児保育研修手伝い	9/12, 12/5	植木	私保連/私学会館・大阪府社会福祉会館
	就職フェア	9/18	植木	ヒトシア保育/梅田グランフロント大阪
	養成校との懇談会	11/1	植木	私保連/OMMビル
	研修部全体会議	1/14	植木	私保連/たかつガーデン
キ保同	キリスト教保育所同盟総会	7/5	植木	キ保同/大阪市立社会福祉センター
法人	法人幹事監査	5/19	植木	大阪キリスト教女子青年福祉会/大宮保育園

	法人理事会	5/25, 9/21, 1/25 3/4, 3/15	植木	大阪キリスト教女子青年福祉会 /シャロン千里・大宮保育園・ 法人本部
	法人評議員会	6/8, 3/27	植木	

6. 職 員

園長：植木 知子 主任：高木 香 副主任：田中 恵美（非常勤） 2023 年 3 月末現在 計 8 名

0 歳児担当 （ひよこほーむ）	高木 香 ・ 田中 恵美（非常勤・フルタイム） ・ 中村 記世香（非常勤・フルタイム・子育て支援員・保育補助）
1.2 歳児担当 （はとほーむ）	靄田 喬 ・ 竹下 里加子 ・ 村上 恵子（非常勤・フルタイム）
保育補助	吉田 純子（非常勤・短時間・子育て支援員）

Ⅳ シャロン千里

隣接する北千里小学校・北千里保育園の跡地がようやく新しく生まれ変わりました。保育園に続き高齢者施設が完成し、その向こうには皆が待ちに待っていた地域の人が集う図書館を併設した複合施設が完成し、周囲環境はとても明るく楽しくなるような雰囲気に様変わりしました。昨年に引き続き職員一丸となって新型コロナウイルス感染症予防に留意しクラスターを発生させることもなく乗り越えることができました。ケアハウスは入退居の入れ替わりが少なくほぼ満室状態でした。今年度も感染症まん延防止のために介護予防教室や認知症カフェなどの地域交流は実施できませんでしたが、介護保険サービスや地域包括支援センターは、感染予防に留意しサービスの提供や困りごとの対応に追われました。留守家庭育成室は入室希望者が増え今年度から２クラスになり対応に追われましたが、子どもたちと一生懸命に向き合い開室しました。

来年度は新型コロナウイルス感染症が５類扱いになっても気の抜けない状況ですが、ウイズコロナでさらに地域に信頼され貢献できる施設として成長していきたいと思いをします。

施設長 松岡 美智代

- 《シャロン千里基本方針》
- ・「いのちの尊厳」が守られるケアに力を注ぐ
 - ・サービスの質の向上に努める
 - ・社会貢献事業に取り組む
 - ・経営の安定性をめざす

1. ケアハウス(軽費老人ホーム)

今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら緊張の続く１年となった。入居者の皆様やご家族様には引き続き様々のご協力を頂いている。ワクチンの接種も５回目を終了した。昨年度は感染防止のため中止となっていたクラブ活動「唱歌と童謡を歌う会」を４月より再開した。６月からは新たな講師を迎え「書道教室」も再講し、新しく入居された方も参加して楽しい時間を過ごされている。年２回実施している避難訓練では入居者の方と一緒にナースコールを使用した緊急通報の訓練や、スプリンクラーまわりの点検を行った。皆様スプリンクラーまわりをすっきりと片付けておられ日頃からの防災意識の高さを感じた。

(1) 月別利用状況

	2022 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023 1月	2月	3月
月初数	46	44	43	44	44	44	45	45	45	47	47	47
入居者	0	0	1	0	1	1	0	0	2	0	0	0
退居者	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
月末数	44	43	44	44	44	45	45	45	47	47	47	46
男性	13	13	13	13	12	12	12	12	13	13	13	12
女性	31	30	31	31	32	33	33	33	34	34	34	34

退居理由：施設入居 ３人、死亡（入院先病院にて） ２人 計 ５人

(2) 年齢構成

	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	合計	平均年齢
男性	0	0	0	1	4	6	2	13	87.0
女性	0	0	1	2	12	15	4	34	85.7
計	0	0	1	3	16	21	6	47	86.1

(3) 介護認定状況

	事業対象者	要支援 1	要支援 2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
男 性	1	1	2	1	0	1	0	0	6
女 性	2	4	2	8	5	1	0	0	22
計	3	5	4	9	5	2	0	0	28

障害者手帳所持者数：肢体 8人（1級 2人、2級 1人、3級 2人、4級 3人）

(4) 介護保険利用状況

	実利用者数	通所介護	訪問介護	福祉用具	訪問看護	訪問リハ	通所リハ	訪問診療
利用者数	25	12	18	14	6	3	6	3

(5) 月別来館者数

	2022 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023 1月	2月	3月
計	268	228	261	227	302	306	316	316	315	321	310	361
家 族	107	104	101	84	113	133	134	121	142	148	119	134
友 人	2	4	0	0	1	0	7	0	0	1	3	6
その他	159	120	160	143	188	173	175	195	173	172	188	221

(6) クラブ活動・ボランティア活動

★大阪YWCA千里委員会共催プログラム

集 会 名	回 数	入居者	ボランティ ア	地域他	職 員	計
ほのぼのショップ	44	659	0	218	48	925
古切手整理ボランティア★	11	23	43	0	0	66
聖書を読む会★	9	22	64	16	0	102
サロン四季★	6	7	16	0	0	23
いきいき百歳体操	108	1,207	0	3	1	1,211
唱歌と童謡を歌う会	11	118	33	0	14	165
おしゃべりルーム★	中止					
ゆとりの時間	46	27	0	0	0	27
書道教室	9	57	10	1	10	78

(7) 行事・集会

集 会 名	回数又は月／日	入居者	ボランティ ア	地域他	職員	計
お誕生会	4回	153	2	3	24	182
健康相談日	12回	34	0	0	12	46
歯科健診	なし					
避難訓練・消防訓練	7/22, 12/2	56	0	1	18	75
夏祭り	8/8	30	1	0	6	37
運動会	10/25	27	0	0	9	36
不在者投票	7/7	23	0	0	4	27
エンディングノートを書いてみよう	8/22	10	0	0	3	13
インフルエンザ予防接種説明会	10/18	29	0	0	3	32
インフルエンザワクチン予防接種	11/7	40	0	0	48	88
ふれあいの会（世話役人会）	6回	17	0	0	6	23
映画会	6/9, 6/11	13	0	1	3	17
新年お楽しみ会	1/1	25	0	0	2	27
説明会（利用料金改定）	3/1	21	0	0	3	24
新型コロナワクチン接種4回目	7/28	37	2	0	18	57
新型コロナワクチン接種5回目	12/12, 12/15	41	0	0	40	81

(8) 内部研修

研 修 会 名	研修日	講師・指導者	職員
事故対応研修（緊急時対応について）	4/26, 12/27	本間裕紀子	20
高齢者虐待防止研修	5/24, 10/25	戸口基子	20
衛生委員会伝達研修（生活習慣病について）	5/24	杉田久子	10
身体拘束適正化研修	6/28	本間裕紀子	10
感染症予防対策研修	7/26, 9/20	松岡、新谷、本間	19
認知症研修	8/23	本間裕紀子	10
対人援助研修	11/22	本間裕紀子	10
苦情対応研修	1/31	本間裕紀子	9
法令順守について	2/28	本間裕紀子	9
入居者の疾患（肝性脳症）の理解について	3/28	新谷 朋	8

2. 介護保険事業

(1) デイサービスセンター（通所介護事業・介護予防通所介護事業）

今年度も新型コロナウイルス感染症に対する予防・対策を行ってきたが、利用者や職員に感染者が出るなど、「コロナ」の影響を受けた。ゆったりと過ごしていただく場の提供、そして誰にでも楽しんでいただけるレクリエーションの実施は完全とは言えないが達成できた。マスク着用や大きな声の会話を制限したことで、耳の聞こえにくい方には職員なりに工夫したが不便を感じさせた。交流円滑をめざしたお茶会等の実施は、利用者からの自宅での様子を職員が聞き取ることができ、効果があったと考えられる。歩行訓練「てくてくじゃんけん」は楽しんで参加され好評だった。新規に導入した機能訓練は、順次、利用者に対して必要な訓練の提供を広げている。利用者数に大きな変化はないが、様々な理由により通所できなくなる方があり、新規利用者獲得の難しさが続く中、一日利用者数の確保は苦戦を強いられた。

① 月別利用状況

	2022 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023 1月	2月	3月	平均 ／月
登録者数	38	36	36	37	36	40	40	41	42	41	44	43	39.5
1日平均	15.1	14.9	15.2	13.8	13	14	14.9	15.2	15	14.2	14.6	14.3	14.5
週1回	11	10	9	12	12	16	16	17	18	17	19	19	14.7
週2回	14	14	13	12	13	13	13	11	11	10	13	13	12.5
週3回	7	7	8	7	6	6	6	9	9	9	8	6	7.3
週4回	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1.2
週5回	5	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3.7
入 浴	151	149	135	131	112	126	114	132	117	116	118	148	129.1
給 食	331	310	316	301	274	306	294	331	298	281	289	325	304.7
内、特別食	20	17	16	10	14	16	16	19	18	15	16	20	16.4
送 迎	293	271	275	266	241	266	266	293	256	240	240	273	265

② 介護認定状況

	2022 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023 1月	2月	3月	平均 ／月
延利用者数	324	313	320	305	275	310	298	336	301	285	283	329	307
事業対象	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
介護1	22	19	18	17	16	17	16	17	17	17	19	18	18
介護2	4	4	5	6	6	8	10	8	8	8	8	7	7
介護3	4	5	6	5	5	5	4	5	6	5	5	3	5
介護4	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1
介護5	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

③5 行事・集会

2集 会 名	集会日	参加者
てくてくじゃんけん	毎月	2,452
カレンダー作り	毎月	426
ヨガ教室	8 回	119
書道教室	3 回	14
ティパーティー	4 回	84
お花見ドライブ	4/1～4/7, 3/28～31	88
オカリナ演奏会	4/29	13
鯉のぼり飾り制作	5/3～5/7	66
しょうぶ湯	5/4, 5/5	11
ちぎり絵	5/10～5/21, 6/10～6/16	104
足蹴りボーリング	6/7～6/11, 3/21～3/25	154
七夕飾り	7/5～7/9	72
避難訓練	7/22, 12/2	44
夏祭り	8/9～8/13	246
敬老会	9/13～9/17	71
運動会 玉入れ	10/4～10/8	73
運動会 棒サッカー	10/11～10/15	69
ハロウィーン音楽会	10/27	12
ピカソになろう	11/1～11/5	72
紅葉狩りドライブ	11/17～11/19	26
クリスマス行事	12/20～12/24	88
年忘れボーリング	12/27～12/28	29
新春企画すごろく	1/10～1/14	76
ポッチャ	1/17～1/20, 3/7～3/11	133
節分行事	2/1～2/4	56
UFOカーリング	2/7～2/11, 3/14～3/25	152
バッティングゲーム	2/14～2/18	77
つれづれクレーン	2/28	13

④ 内部研修

研 修 会 名	研修日	講師・指導者	職 員
高齢者虐待	6/17	石橋 淳	3
法令遵守	9/16	石橋 淳	4
「接遇」の心得	11/16	門脇裕子	5
業務改善	2/25	石橋 淳、門脇裕子	5

(2)ヘルパーステーション(訪問介護事業・介護予防訪問介護事業)

コロナ禍の影響が続いているのか新規依頼が少なく、サービス提供者責任者2名体制でのケース上限達成には満たなかった。但し、研修等で介護技術の強化を目指した結果、身体介護が前年対比133%にアップし、今まで生活援助中心だったヘルパーも身体介護を担当し身体介護回数も増えてきている。

① 月別利用状況

	2022 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	2023 1 月	2 月	3 月
活動時間	298.8	322.7	355.2	313.4	303.8	333.2	326.1	349.8	324.6	319.8	308.2	345.5
身体	155.7	153.2	156.4	138.6	140.2	162.8	154.3	168.5	166.1	148.1	155.3	183

生活	110.3	136.5	174	151.8	137.7	144.2	146.8	151.6	135	141.7	123.5	127.3
総合	32.8	33	24.8	23	26	26.3	25	29.5	23.5	30	29	35.3
自費時間	4	4	4	4	4	4	3	3	3	4	4	4
ヘルパー数	13	14	14	14	14	15	15	15	15	15	15	15
実働回数	335	356	387	342	339	359	351	369	337	328	307	347

月平均／活動時間 325.1 時間（身体 156.9 時間、生活 140 時間、総合 28.2 時間）自費 3.8 時間

② ケース検討会

回 数	ヘルパー数	職員数
8 回	24 人	22 人

③ 内部研修会

研修会名	月/日	講師・指導者	登録ヘルパー	職員	計
業務改善会議	4/16, 3/18	松嶋博美	14	7	21
法令遵守・個人情報の取り扱い	5/21	松嶋博美	9	3	12
介護記録書の書き方	6/18	松嶋博美	6	2	8
高齢者虐待の防止と身体拘束の廃止	7/16	中辻洋子	4	3	8
感染症について	9/17	土岐 香	8	4	12
睡眠について（）	10/15	三嶋裕子	9	3	12
認知症について学ぶ	11/19	松嶋博美	8	3	11
断然楽 自宅で介護負担軽減ミラクル技	12/17	松嶋博美	8	3	11
おなか元気教室（腸活）	1/21	ヤクルト広報 小寺	10	3	13
他施設見学 憩北千里	2/18	三嶋裕子	10	3	13

(3)ケアプランセンター(居宅介護支援事業)

新型コロナウイルス感染拡大も3年目に突入し、その中でも高齢者がフレイルに陥らないように適切な介護サービスに結び付けることが出来た。また感染したことで介護量が増大した利用者の支援にも取り組み、在宅生活を維持する事が出来た。

1人当たり35件を基本としつつ、困難事例、看取りケア、緊急対応が必要なケースについては最大限調整を行ない支援の受け入れを行なったが、近隣地域の高齢化に伴い、新規の依頼すべてに対応することが難しく受け入れが出来ない場合や、待つて頂くケースもあった。介護支援専門員見学実習の受け入れやニュータウン地域での合同事例検討会の開催など特定事業所としての役割を担った。

① 月別業務状況

	2022 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023 1月	2月	3月	平均 ／月
ケアマネジャー数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3.2	3.2	3.2	3.1
ケアプラン計画数	110	119	113	114	113	112	111	111	113	105	111	102	111
予防給付 プラン計画数	10	11	11	11	10	9	9	9	10	11	11	12	10.4
訪問調査件数	3	5	7	8	3	2	4	3	3	3	9	1	4.4
代理申請件数	9	5	6	15	8	7	15	7	2	9	15	12	9.2
相談依頼件数	230	249	239	239	236	233	234	231	228	221	233	216	233

② 内部研修

研 修 会 名	研修日	講師・指導者	職 員
ハラスメントについて	1/17	鴨田典古	3
認知症と銀行取引	3/28	鴨田典古	3

(4)介護サポート連絡会

各部署それぞれに計画的に研修に取り組むことができた。

3. 受託事業(吹田市)

(1)留守家庭児童育成事業

延べ60名の児童が在籍し、今年度から2クラス編成となった。2クラス編成は初めての経験で、クラス分けや新教室の準備、複数クラスの運営など、苦勞することが多かったが、クラス担任が協力して進めることができた。

新型コロナウイルス予防対策は継続して実施していたが、8月に入って感染者が急増し3日間の臨時休室を余儀なくされた。一方、感染状況が落ち着いてきた10月にはデイキャンプを実施することができた。10人以上の保護者も参加。異年齢による班活動のよさを保護者に伝えることができた。

学校との関係においては、教頭先生と日頃から情報共有に努めることで、「太陽の広場」といった放課後活動の協働や学級閉鎖時の連携をうまく進めることができた。

① 月別在籍利用状況

	2022 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023 1月	2月	3月	計
月初数	54	57	57	54	54	52	52	52	52	49	49	50	632
入室数	3	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0	8
退室数	0	0	0	1	1	0	0	0	3	2	2	0	9
月末数	57	57	57	54	53	52	52	52	49	49	49	50	631
延長利用	27	25	25	24	24	23	23	23	23	23	23	23	286
開室日数	21	20	23	21	21	21	21	21	21	20	20	22	252

②行事・集会

集 会 名	集会日	子ども	保護者・地域他	職員	合計
お誕生日遊び	9回	344	0	59	403
けん玉検定	6回	23	0	6	29
一輪車検定	4回	28	0	4	32
こま検定	13回	13	0	4	17
デイキャンプ	10/11	42	12	7	61
合同避難訓練	10/26	40	0	6	46
入室説明会	3/18	21	21	5	47
卒室式	3/25	6	3	3	12

③ 内部研修

研 修 会 名	研修日	講師・指導者	職 員
伝達研修「子どもへの対応」	9/15	平井佐津紀	6

(2)地域包括支援センター

地域包括支援センター主体での事業の運営の準備期間として、それぞれの職種が基本的な業務内容の理解を深め、運営方法を学んだ。地域検討会にて地域特有の課題を抽出、解決に向けての具体案を検討する段階に至った。また、民間企業・医療機関への働きかけを行い、ネットワーク作りの基盤作りができた。地域活動への参加や、商業施設での出張相談会を開催することで、包括の啓発活動を行った。

①月別業務状況

	2022 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023 1月	2月	3月	平均 ／月
総合相談	117	128	101	123	161	112	122	143	125	114	114	142	125
チェックリスト実施	1	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1
予防給付 計	131	143	136	131	133	138	135	114	136	136	136	146	135
内訳（自包括）	51	52	52	49	50	53	53	53	54	56	56	66	54
（委託）	80	91	84	82	83	85	82	61	82	80	80	80	81
日常生活支援総合事業給付	124	131	136	131	125	131	132	160	127	124	124	120	130
内訳（自包括）	52	58	65	61	55	59	59	84	56	56	56	55	60
（委託）	72	73	71	70	70	72	73	76	71	68	68	65	71

②地域活動

地域活動名	回数	担当者・出席者
シャロンでカフェ	中止	
シャロンでゲンキ	中止	
福祉委員とCSWとの話し合い	3回	戸口、栢田、佐伯、上田
包括とCSWとの懇談会	4回	戸口、佐伯、上田
シニアの連続講座	2回	戸口、佐伯
いきいきサロン青山台	7/25	栢田
いきいきサロン古江台	7/25	上田
イオン薬局とのコラボ相談会	7/25	佐伯
クリニック・薬局との地域ネット会	7/21	戸口、上田
北千里地区民生委員会議	10/26	戸口、佐伯
古江台地区ふれあい昼食会	10/23	佐伯
介護フェア	11/1	戸口、上田
コスモスの会懇談会	11/8	戸口
スマホ講座	2回	戸口、栢田、佐伯
グループホーム高寿運営推進会議	3回	上田
イオン北千里で介護相談	2回	栢田、佐伯
出前講座 「認知症予防」（古江台福祉委員）	10/18	栢田
出前講座 「フレイル予防」（さくら会、楓会）	3回	栢田
出前講座 「栄養について」（古江台いきいきサロン）	10/24	上田

4. こども館(児童館)

「おやこでイキイキリレーションシップ」はコロナの感染状況をみながら休会した月もあったが、参加された親子のケアを丁寧に行った。新型コロナウイルス感染症予防のためその他の活動は中止した。

① オープンデイ・子育て支援利用状況

集会名	回数	幼児	小学生	中学生	保護者 他	講師・ 職員	平均児 童数
おやこでイキイキ・リレーションシップ	5回	16	0	0	33	8	3.2
水曜オープンデー	中止						
積み木とお話のいえ	中止						
避難訓練	中止						

② 子ども図書室利用状況

新型コロナウイルス感染症予防のため子ども図書室の利用を中止した。

5. その他事業

(1)在宅介護支援センター

地域包括支援センターと協力して、地域の福祉の窓口の役割を果たした。

(2)社会貢献事業

大阪府社協 CSW と連携しながら生活困難ケースや虐待ケースについて検討を行った。また吹田しあわせネットワーク CSW 会議など吹田市内の事業所との連携を行った。

(3)介護職員初任者研修事業

受講生6名は全員修了し、2名が登録ヘルパーとしてシャロン千里に勤務、1名は介護施設に就職した。

6. 全 体

(1)厨 房

2022年3月より日清医療食品㈱へ委託して1年経った。食材費や光熱費の値上がりもあるが工夫して調理してくれており、入居者や利用者からは概ね満足の評価を得ている。

月別食事数

		2022 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023 1月	2月	3月	平均 ／月
ケア ハウス	朝食	1182	1211	1150	1179	1222	1175	1222	1175	1278	1297	1143	1254	1207
	昼食	1043	1073	1018	1054	1087	1047	1070	1036	1137	1144	988	1093	1066
	夕食	1170	1191	1129	1155	1201	1160	1210	1163	1267	1275	1120	1229	1189
デイサービス		333	314	319	308	282	309	303	332	304	289	303	328	310
内、特別食		20	17	16	10	14	16	16	19	18	15	16	20	16
職員他		229	230	260	265	277	263	277	275	290	271	246	295	265

(2)事故対応委員会

事故対応委員会を毎月実施し、事故の問題点を分析し再発防止に努めた。3 カ月後に再度経過を確認している。年度末には事故・ヒヤリハット事例集を作成した。

◆事故報告総数 21 件

ケアハウス	5 件	ヘルパーステーション	6 件	居宅	2 件
地域包括	1 件	留守家庭	5 件	日清食品	2 件

(3)サービス品質向上委員会

ケアプランセンター・ヘルパーステーション・留守家庭児童育成事業の苦情対応を検討した。またケアプランセンターのアンケートを実施した。

◆苦情報告 ケアプランセンター 1 件 ヘルパーステーション 1 件 留守家庭 2 件

(4)感染症対策委員会

新型コロナウイルス感染症以外にインフルエンザやノロウイルスについての対応を再確認した。

(5)実習生・研修生・ボランティア

	氏名及び所属	回数	延人数	受入先
実習・研修	介護支援専門員実習	0	0	ケアプランセンター
ボランティア	介護サポーター	186	186	デイサービス
	レクボランティア（演奏）	4	4	
	生花ボランティア	12	124/4	ケアハウス

(6)会 議

会議名		回数・月／日	出席者数
全体職員会		4/4	21
シャロン千里施設連絡会		11 回	88
事故対応委員会		11 回	71
サービス品質向上委員会		3 回	30
身体拘束適正化検討委員会		1 回	4
感染症対策委員会		2 回	13
衛生委員会		6 回	35
こども館運営委員会		0 回	0
介護サポート連絡会		0 回	0
朝 礼		308 回	（書面）
ケアハウス	定 例	18 回	147
	サービス担当者会	9 回	49
	厨 房	11 回	42
デイサービス	定 例	255 回	1,968
	介護職員会	0 回	0
	業務ミーティング	1 回	5
ヘルパーステーション(含業務改善会議)		42 回	188
ケアプランセンター会議		48 回	159
地域包括支援センター会議		46 回	250
青山台児童館育成室		43 回	568

(7)開館日数

	ケアハウ ス	デイサービ スセンター	ヘルパース テーション	地域包括支 援センター	ケアプラン センター	こども館	留守家庭児 童育成事業
日 数	365	259	280	242	307	5	252

(8)研 修 ※内部研修は各事業毎に記載

研修名		月／日	参加者	主催／場所
鯉	YWCA職員研修	3 回	佐伯、三嶋	日本YWCA／オンライン
ケア ハウ ス	基礎からわかる事業継続計画（BCP） 策定セミナー	7/8	松岡美智代 本間裕紀子	大阪府社協老人施設部会・軽費分 科会／オンライン
	軽費老人ホームの経営課題について	1/16	松岡美智代	大阪府社協老人施設部会／オンライン
	福祉施設における個人情報保護につい て	6/29	松岡美智代	吹田市社協／オンライン
	軽費老人ホーム・ケアハウスらしい生活 支援研修会	3/7	本間裕紀子	大阪府社協老人施設部会／オンライ
介 護 保 険	自立支援・重度化防止に資する新たな取 組等に関するオンライン説明会	5/12	山崎清美	吹田市高齢福祉室／ オンライン 千里市民センター
	N Tケアマネの集い 合同研修会	5 回	鴨田、小島、山崎	
	ケアマネ倶楽部	6/9, 10/1 3	鴨田、小島、山崎	

事業・地域福祉	地域ケア会議 千里NT・万博・阪大ブロック別例会	3回	鴨田典古 小島佳子	吹田千里NTブロック等4包括支援センター／千里市民センター
	「地域連携・退院支援」病院から地域につなぐ緩和ケア	6/4	山崎清美	(株)やさしい手／オンライン
	居宅部会全体会	2回	鴨田、山崎	吹田市介護保険事業者連絡会／オンライン
	ケアマネ塾「高齢者の雇いやすい目の疾患について」	8/24 11/20	小島佳子	吹田市高齢福祉室支援グループ 居宅内／オンライン
	NT地区 合同事例検討会	2/14	鴨田、小島、山崎	NTケアマネの集い／オンライン
	個別避難計画助成制度研修	2/21	鴨田典古	吹田市福祉部／オンライン
	職場内研修「熱中症対策講座」	5/24	枘田知妃呂	吹田市／オンライン
	多職種連携研修会	11/10	佐伯知恵美	千里ニュータウンプラザ
	新型コロナの感染対策	2/6	上田節子	
	個別避難計画作成支援助成制度説明会	2/21	戸口基子	
	PDCA サイクルに沿った取組の推進に資する研修会	2/21	枘田知妃呂	
	認知症サポーターフォローアップ研修	3/10	戸口基子	
	高齢者虐待対応基礎研修	6/23	佐伯知恵美	大阪社会福祉士会／オンライン
	主任介護支援専門員更新研修	3回	上田節子	大阪市社協／オンライン他
	コミュニティーワーカー養成研修会	3回	佐伯知恵美	大阪府社協／あべのハルカス他 社会福祉会館
	大阪しあわせネットワーク支援者研修	11/25	戸口基子	
	適切なケアマネジメント手法実践セミナー	11/15	佐伯知恵美	日本総合研究所／オンライン
	高齢者生活支援体制を整備するには？	12/9	戸口基子	すいた年輪ネット／千里山コミュニティーセンター
	地域包括ケアシステム充実強化研修会	12/19	戸口、佐伯	大阪府介護支援課／オンライン
	BCP研修	3/1	戸口、鴨田	津雲台・藤白台包括支援センター／オンライン
留守家庭	集団作り	5/24	折越、滝内、外嶋	吹田市／ 吹田メシアター 男女共同参画センター
	集団におけるよう配慮児保育	6/2	折越、滝内、外嶋	
	子どもへの対応～行動倫理から学ぶ～	6/8	平井佐津紀	
	ティチャートレーニング全体講義	7/5	平井佐津紀	
	ケース検討会	9/14	平井、中村	
	エピペン・アレルギー研修	11/10	平井佐津紀	
	保護者理解研修	11/15	中村周平	
	大阪府放課後児童支援員認定資格研修	4回 4回	中村周平 滝内菜々子	関西子ども文化協会／ドーンセンター、エル・おおさか

(9)出張

集会名		月／日	出席者	吹田市／場所
吹田市	吹田市養護老人ホーム検討会議	4回	松岡美智代	吹田市／ オンライン 吹田市役所 シャロン千里 総合福祉会館 吹田市男女共同参画センター 青山台小学校 メシアター 大阪大学たけのこ保育園 千里山コミュニティーセンター 吹田市民センター
	要配慮児童保育条件協議会	3回	平井、中村	
	留守家庭児童育成室連絡担当者会議	3回	平井佐津紀	
	留守家庭児童育成室における児童のSUN ネット端末の仕様に關する説明会	6/17	折越彩	
	太陽の広場連絡会議	8/31	平井、折越	
	要配慮児状況調査	2/22	平井、中村	
	地域包括支援センター長会議	5回	戸口基子	
	地域包括支援センター運営協議会	1回	戸口基子	
	介護予防推進に関する会議	6回	枘田知妃呂	
	地域ケア会議事務局会議	6回	佐伯知恵美	
	地域ケア会議	5回	戸口、佐伯	
	虐待レビュー会議	2回	戸口、佐伯	
	虐待評価会議	2回	戸口基子	
	包括的・継続的ケアマネジメント会議	4回	上田節子	

	在宅医療・介護連携推進事業に関する会議	1回	上田節子	
	認知症対策に関する会議	6回	戸口基子	
	すいた年輪ネット	3回	佐伯知恵美	
	介護保険事業者連絡会実行委員会	6/23	上田節子	
	自立支援型ケアマネジメント会議	2回	戸口、佐伯、枘田、上田、飯島	
	ケアネット実務者懇話会	7/1	上田節子	
	さわ病院と地域包括との連絡会	9/9	佐伯知恵美	
	指定介護予防支援に関する会議	2回	上田節子	
	認知症キャラバン全体研修（事務局）	1/26	戸口基子	
	吹田市介護保険認定審査会	5回	山崎、鴨田	
その他	居宅介護支援部実行委員会	10/20	上田節子	事業所連絡会／オンライン
	ケアマネの集い 合同研修会会議	2回	鴨田、小島、山崎	N T ケアマネの集い／オンライン
	ひまわりとの意見交換会	11/21	佐伯知恵美	大阪弁護士会／オンライン
	介護保険事業者連絡会	2回	上田節子	吹田市事業所連絡会／オンライン
大阪府社	老人施設部会 軽費分科会運営委員会	4回	松岡美智代	大阪府社協／オンライン
	吹田市地域ケア会議	1/18	山崎清美	千里NT地域保健センター、地域包括千里NTプラザ／市民大ホール
吹田市社	吹田市施設連絡会総会	6/29	松岡美智代	吹田市社協／吹田市総合福祉会館

大阪府社協：大阪府社会福祉協議会

吹田市社協：吹田市社会福祉協議会

(10)職 員

2023年3月31日現在

〈全 体〉 施設長 松岡美智代 事務主任 杉田久子 チャプレン 井上隆晶
 〈ケアハウス〉 主任 本間裕紀子
 生活指導員 本間裕紀子
 看護職員 非常勤：新谷朋（兼務）
 介護職員 杉田久子 黒須史江（兼務）
 非常勤：吉井知加（兼務） 能見尚美（兼務） 野上富美子 室井佳美（兼務）
 事務職員 坂上信子（兼務） 非常勤：小柳康子 田中有里子（兼務） 山地由紀（兼務）
 栄養士 尾崎 萌
 会館清掃員 非常勤：竹澤真由美 安原みゆき
 宿直専門員 非常勤：楫信行 黒川政清

〈介護保険事業〉 統括責任者 松岡美智代

① デイサービス 管理者 石橋 淳

生活相談員 石橋 淳

看護職員 非常勤：新谷 朋（兼務） 松岡とくみ 山本かおり

介護職員 黒須史江（兼務） 非常勤：内村栄子 岡邊ひとみ 門脇裕子 見野恵美子

事務職員 藤野祐子（4月～）

運転手 非常勤：田倉啓次 宮野直美 イ・ヒョンウ（兼務 11月～）

食事準備 非常勤：堀本千代子

② ヘルパーステーション 管理者 松嶋博美

サービス提供責任者 松嶋博美 非常勤：土岐香 中辻洋子 三嶋裕子

訪問介護員 非常勤：土岐香 中辻洋子 三嶋裕子
登録ヘルパー：安達由紀子 池田恵子 岩田美和子 大津直美 片石一代
小林慶子 島本輝子 柴田房子 滝晃子（9月～） 千々岩理恵（9月～） 山本葉子

- ③ ケアプランセンター 管理者 山崎清美（～9月） 鴨田典古（10月～）
介護支援専門員 鴨田典古 小島佳子 山崎清美 非常勤：飯島泰世（兼務 1月～）
事務職員 非常勤：能見尚美（兼務）

〈受託事業／吹田市〉

- ① 留守家庭児童育成事業 責任者 松岡美智代
主任指導員 平井佐津紀
指導員 平井佐津紀 中村周平 折越彩（～3月）
非常勤：土手恭子 山下綾 山地由紀（兼務） 吉井知加（兼務）
楫信行（兼務） 田中有里子（兼務） イ・ヒョンウ（兼務 11月～4月）

- ② 地域包括支援センター センター長 戸口基子 予防管理者 栢田知妃呂
社会福祉士 戸口基子 佐伯知恵美
看護師 栢田知妃呂
主任介護支援専門員 上田節子
プランナー 非常勤：飯島泰世（兼務）
事務職員 非常勤：坂上信子（兼務）

〈こども館〉 館長 松岡美智代
児童厚生員 黒須史江（兼務）

〈生計困難者に対する支援相談事業〉 責任者 松岡美智代
コミュニティソーシャルワーカー 戸口基子（兼務） 佐伯知恵美（兼務）

〈介護職員初任者研修〉 責任者 松岡美智代 担当・課程編成責任者：坂上信子

〈退職者〉

デイサービス 川端安男（9月 非常勤・運転手）
留守家庭児童育成事業 上田峰一登（9月 指導員） 滝内菜々子（11月 指導員）
打越彩（3月 指導員） 岩見廣三郎（11月 非常勤・指導員）